# 北杜 議会だより

2016 Vol.46

須玉町若神子

## 3月定例会

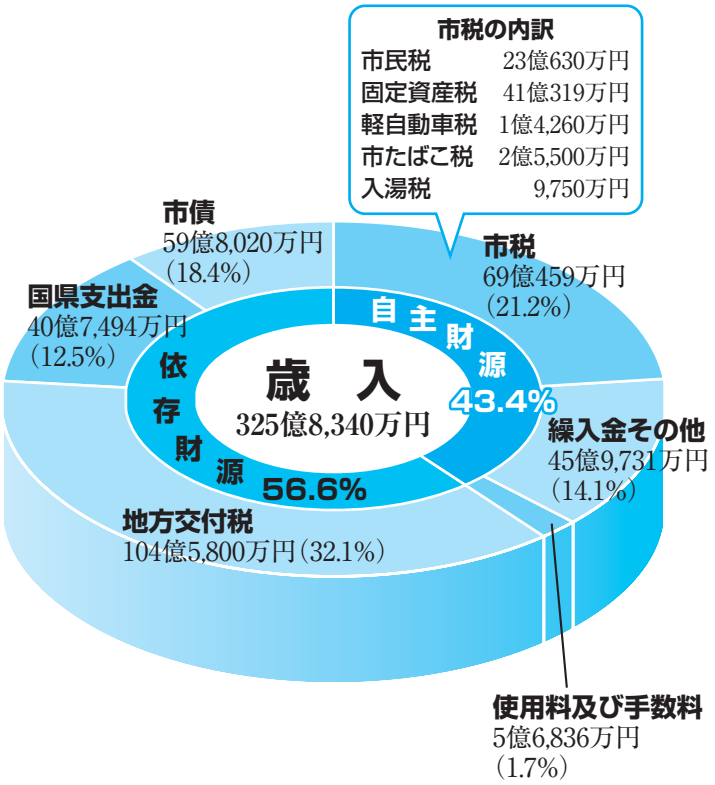
議案と審議……P2～5
委員会レポート……P6～7
市長の所信表明……P8
会派代表質問（7会派）……P9～17
一般質問に6人……P18～19
行政視察研修・議会のうごき……P20
【声のひろば】4人……P21
北杜市ウォッチング……P22

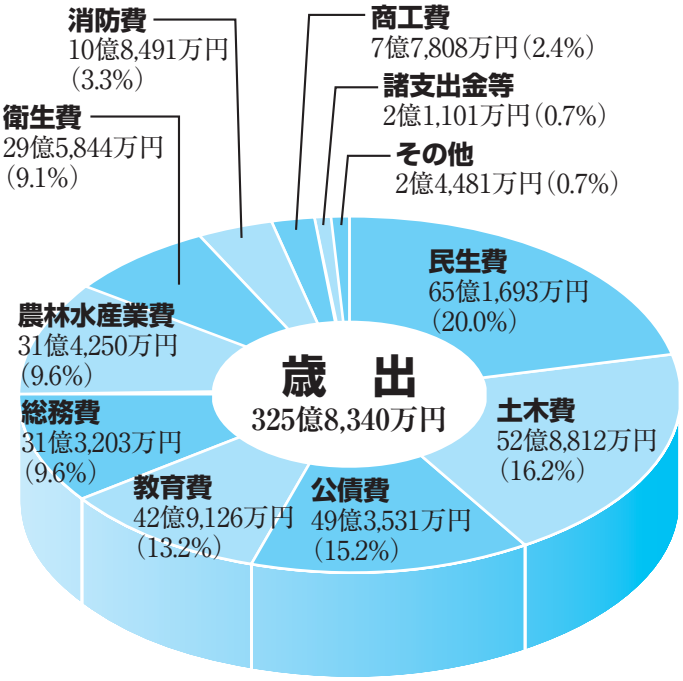
山梨県北杜市議会
●発行日:平成28年5月1日

# の杜づくり！

## 過去最大の大型予算
## 子育て支援のさらなる充実

第1回定例会は、2月26日から3月18日までの22日間の会期で開催し、市長提出の平成28年度当初予算をはじめ、条例改正・報告・承認など計54件を審議し、原案のとおり可決しました。
また、選挙1件を可決しました。




## 一般会計予算

**反対討論　清水　進**

消費税8％の増税は市民には負担増で、住宅リフォーム事業、高3までの医療費窓口無料化、就学援助給付の拡充、第1子保育料支援など、暮らしを支える予算は、総額の1％の範囲で実施できる。

**賛成討論　秋山俊和**

交付税の段階的な縮減に対応し、歳入歳出の見直しを行うとともに、財政健全化の取り組みをより一層進め、北杜市総合計画などを着実に推進するため、事業の選択と集中を図る重点的かつ効率的な予算である。

**反対討論　岡野　淳**

一般会計から簡易水道特別会計へ7億円以上の繰り出しを計上しているが、当然のように繰出金が投入されるというのは、水道法の精神からみて健全ではない。

**賛成討論　福井俊克**

合併から12年目を迎え、財政の健全化を第1に、行政課題に職員と一丸となって取り組む姿勢は、市の構築に大きな礎となっている。少子高齢化が進む中、現状を的確に見つめ、将来の発展に繋がるものである。

## 特別会計予算

※賛成16、反対3で可決

### 簡易水道

24億1,686万円

**反対討論　岡野　淳**

一般会計より7億円の繰入金が計上されており、半分は基準外繰入金である。財政がひっ迫し人口減少を食い止めるための予算が必要な中、基準外を少しでも減らすという工夫がみられない。

**賛成討論　内田俊彦**

市民に、安価で安全な水を供給するために、財政が厳しい中ではあるが、

# 平成28年度 一般会計予算 未来に夢を8つ

繰り入れがなければ料金を上げなければならない。市は今、企業会計に移行するために、経営の効率化を図っている。繰り入れは、安定した水道供給をする立場からの予算である。

**※賛成18、反対1で可決**

## 27年度 補正予算

### 一般会計（第4号）

7億481万円

**▼おもな補正財源**
**・繰越金**
8億6、198万円

**▼おもな使いみち**
**・減債基金積立等**
11億2、109万円
繰上償還財源等としての基金積立

### 反対討論 中村隆一

剰余金11億円を減債基金に積み、繰上償還に充てている。この一部で子どもの貧困解消の就学援助金や、高3までの医療費窓口無料の拡充など、市民の暮らしを支えることが求められている。

### 賛成討論 内田俊彦

年度末の精査で決算余剰金を残さず、次年度予算が組みやすいよう、地方交付税が削減されるという中、市の将来を見据え、妥当な予算である。

**※賛成17、反対2で可決**

### 一般会計（第5号）

5億9、502万円

**▼おもな補正財源**
**・国庫支出金**
3億4、828万円

**▼おもな使いみち**
**・自治体情報システム強靭化向上事業費**
2、251万円
情報セキュリティーにかかる攻撃リスクを低減するための対策等

**※全員賛成で可決**

## 条例

**▼景観条例の一部改正**
**【議案訂正】**
平成28年3月9日に行われた、経済環境常任委員会での審議および同委員会の附帯決議を熟慮し、当該条例の施行日を平成28年6月1日に訂正。

**※賛成18、反対1で承認**

**▼景観条例の一部改正**

**▼議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**

**▼法務専門職員の任用等に関する条例の制定**

**▼行政不服審査会条例の制定**

**▼行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例**

**▼指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例**

**※全員賛成で可決**

## その他

**▼過疎地域自立促進計画の策定**

**※全員賛成で可決**

## 報告

**▼専決処分（損害賠償の額の決定）**

**※全員賛成で可決**

## 選挙

**▼奥野山恩賜県有財産保護組合議会議員**
落合（おちあい） 孝一（こういち）（須玉町）
清水（しみず） 廣雄（ひろお）（須玉町）

建設中の子育て支援住宅（大泉）

| 賛否のあった議案（議長を除く） | 上村 英司 | 小野 光一 | 齊藤 功文 | 福井 俊克 | 加藤 紀雄 | 原 堅志 | 岡野 淳 | 中山 宏樹 | 相吉 正一 | 清水 進 | 野中真理子 | 坂本 靜 | 中嶋 新 | 保坂多枝子 | 小尾 直知 | 渡邊 英子 | 内田 俊彦 | 中村 隆一 | 秋山 俊和 | 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 案件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平成27年度一般会計補正予算（第4号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |
| 平成28年度一般会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |
| 平成28年度簡易水道事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 景観条例の一部改正の議案訂正の承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 |

○=賛成　×=反対

# おもな事業



## ■教育・文化に輝く杜づくり

大規模改修される須玉小

**●須玉小学校大規模改修事業　9億5,433万円**
児童の安心・安全な学校教育を行うための校舎改修

**●小中学校施設等中長期保全化計画策定事業　1,714万円**
計画的に小学校施設改修を実施し、教育環境の改善と情報化を推進

**●白州体育館サンドバレーボールコート整備　1,591万円**
「国民体育大会関東ブロック大会ビーチバレーボール競技」を開催予定

広がる駐車場

## ■産業を興し、富める杜づくり

**●地産地消関連施設管理事業　1億8,628万円**
道の駅こぶちさわ駐車場整備など

**●就労支援賃貸住宅等建設促進事業費補助金　2,000万円**
就労者等が入居するための賃貸住宅等建設への助成

**●創業促進支援事業　661万円**
新たに創業する事業者を関係機関が連携し、相談支援と資金の助成

## ■安全・安心で明るい杜づくり

甲陽病院キッズルーム

**●保育事業　6億8,936万円**
保育料第2子以降無料化の継続、認定こども園などの設置運営の充実

**●保健センター改修事業　1億6,856万円**
妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実

**●子ども医療費助成事業　1億2,896万円**
中学３年生までの医療費を窓口無料化

**●子育て世代マイホーム補助金　1億1,100万円**
子育て世代の定住をより一層促進するための補助

**●新北杜市立病院改革プラン策定事業　1,080万円**
県の地域医療構想を基に、将来あるべき医療提供体制実現のための
プラン策定

工事中の小淵沢駅舎

## ■基盤を整備し豊かな杜づくり

**●小淵沢駅舎改築･駅前広場整備事業　14億3,016万円**
市の観光の玄関口である小淵沢駅の整備

**●定住促進住宅（子育て支援住宅）整備事業　5億7,033万円**
子育て世帯の居住に配慮した市営住宅の整備

**●就業促進住宅整備事業　7,965万円**
市内企業の雇用と社員の定住を促進し、地域のニーズ
にあう市営住宅整備

**●災害対策給水車整備事業費　1,412万円**
災害時などにおける迅速な飲料水給水体制を整備

# 平成28年度一般会計

開山200周年甲斐駒ケ岳

## ■環境日本一の潤いの杜づくり

●**南アルプスユネスコエコパーク推進事業　1億2,090万円**
地域資源や歴史文化などの調査、発表を行う「こども公民館劇場」や「甲斐駒ケ岳開山200周年記念事業」の実施

●**再生可能エネルギー導入促進事業　5,327万円**
須玉保育園に太陽光発電設備、主要施設にソーラー街路灯設置など

## ■交流を深め躍進の杜づくり

●**定住促進対策事業　1,457万円**
空き家バンク清掃費補助金、移住定住相談員の設置、都内への臨時相談所の開設など

●**結婚支援事業　628万円**
出会いの機会の提供、相談員との情報共有で総合的な結婚支援

整備が進む梅之木遺跡

## ■品格の高い感動の杜づくり

●**観光施設管理事業　1億3,393万円**
八ヶ岳青年小屋へ環境対応型トイレの整備など

●**文化財環境整備事業　9,482万円**
梅之木遺跡の竪穴式住居の復元、ガイダンス施設の駐車場整備

●**芸術文化自主・共催事業　2,190万円**
質の高い文化芸術鑑賞の機会を提供し、芸術･文化を育む教育の普及

## ■連帯感のある和の杜づくり

●**自治体情報システム強靭化向上事業　1億6,595万円**
庁内ネットワークを再構築しセキュリティーを強化

●**ホームページリニューアル事業　1,012万円**
行政機能の充実として、スマートフォンなどの情報端末に対応し、情報発信機能を充実

●**協力金制度推進事業　363万円**
ふるさと納税に電子決済代理収納システムを導入し、魅力ある返礼品を加え、「一流の田舎まち　北杜市」をＰＲ

# 委員会レポート

## ═ 審議のあらまし ═

## 総務常任委員会

付託された事件5件を審査した。

おもな審議内容は次のとおり。

**■税条例の一部改正条例の専決処分及び承認**

**■職員給与条例の一部改正**

**※全員賛成で可決**

**■防災行政無線通信施設条例の一部改正**

**問** 個別受信機があった時に比べ大雨の時、防災無線が聞きづらいが対策は。

**答** 地形で聞こえづらい地域には、現地でスピーカーを調整している。防災無線以外の手段の取り入れを検討していく。

**※全員賛成で可決**

**■市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う規約の変更**

**問** 入札参加手続きは組合で一括して受けるのか。熟知したプロが行うのか。

**答** 審査内容を熟知した職員が審査業務を行う。

**※全員賛成で可決**

**■一般会計予算(所管分)**

**問** 過疎地域自立促進基本繰入金の使途は。

**答** 過疎債を財源とした基金で、各年度の積立上限額は約1億円。ソフト事業に充てることが可能で、白州小プール改修、尾白の森名水公園の維持補修など、ハードの起債対象とならない事業の財源としている。

**問** 市民バスの予算が減少となった要因は。

**答** 小型車両を3台導入したことにより修繕費等が削減できた。

**反対討論 清水 進**

市民バス運行費の計上があるが、広い面積の市内においてバスのみの公共交通だけでなく、業者と連携し、デマンドタクシー制度導入など、地域の特性に応じた生活交通の維持確保の対策がされていない。市民の暮らしを支える事業の実施を求める。

**賛成討論 秋山俊和**

市民バスは通院等の重要な交通手段となっている。自由乗降の実施や一部路線の延長など利便性はさらに高まり、利用増加が期待される。運転免許証自主返納支援制度を創設し、高齢者の市民バスに寄せる期待は大きいものがあり、積極的な施策に取り組む予算である。

**※賛成5反対1で可決**

## 文教厚生常任委員会

付託された事件11件を審査した。

おもな審議内容は次のとおり。

**■重度心身障害者医療費助成条例一部改正**

**問** 助成対象者は何人いるのか。国からのペナルティーはいくらか。

**答** 対象者は合計で44人。国保会計へのペナルティーは、約20万円くらいである。

**※全員賛成で可決**

**■一般会計予算(所管分)**

**問** 保健センターの改修事業で、改修中に実施の検診などはどうするのか。

**答** 改修は6月からで総合健診は保健センターで、乳幼児検診は長坂保育園秋田分園で実施し、出会いサポートセンターは、長坂総合支所で実施する。

**問** 図書館に防犯カメラの設置理由と、設置予定の図書館はどこか。

**答** ここ数年市内に不審者情報があり、設置要望があったことから、利用者が多い金田一春彦記念図書館と、たかね図書館を予定している。

**反対討論 中村隆一**

小中学校就学援助金の対象に制服などが拡充されてなく、入学前の2・3月に支給ができないことや、広島平和使節団の予算の計上がされてないことから反対する。

**賛成討論 保坂多枝子**

交付税が縮減されていく中で、総合戦略にしっかり取り組み努力がみられる。就学支援は制度に則り適正に支援されている。

**※賛成4反対1で可決**

**■国民健康保険特別会計予算**

**問** 国保税の徴収率の見込みは。徴収率向上の対策は。

**答** 徴収率は現年度分を94・63％、滞納繰越分は、23・49％の見込み。コンビニ収納などの実施で着実に向上している。

**※全員賛成で可決**

**■後期高齢者医療特別会計予算**

**問** 特別徴収と普通徴収の対象者数は。

**答** 特別は6、500人、

普通は1、870人ほどを予測している。保険料算定において、特別の対象者割合を78%、普通を22%と見込んでいる。

※全員賛成で可決

■介護保険特別会計予算

問　認知症総合支援事業の医療機関との連携と委託先の病院は。

答　認知症の早期診断、早期治療につなげる体制づくりに力を入れ、認知症初期集中支援チームを市立病院に委託予定。

※全員賛成で可決

■居宅介護支援事業特別会計予算

問　毎年、予算額が減少している理由は。

答　少しずつだが、要介護支援者を介護予防サービスの利用から総合相談事業に移行していることが要因。

※全員賛成で可決

■地域支援事業の利用料に関する条例の一部改正

■診療所条例の一部改正

■病院事業特別会計予算

■辺見診療所特別会計予算

■白州診療所特別会計予算

※全員賛成で可決

## 経済環境常任委員会

付託された事件21件を審査した。

おもな審議内容は次のとおり。

■景観条例の一部改正

問　太陽光設置事業者は、経済産業省に事業の認定を受け実施しようとしており、条例で高さ等の制限を設けることにより予定の収益が得られず、損益となる。現行法では、条例等に数値を表記するのは困難ではないか。

答　経済産業省が既に行った認定に対して、景観法などで規定がない中で、条例等で制約することは難しい。

問　条例改正により届出が義務化され、違反した場合は告発することが可能で、30万円の罰金が科せられる。氏名等の公表により社会的ペナルティーを科せるが、市として厳正に対処していくのか。届出の義務化によって地域住民への説明等の指導や、住民と業者の話合いに関与が可能となる、積極的に対応する考えは。

答　届出が出されない場合には、法律に従い事務を進め、告発については関係機関と協議していく。事業者に対し十分な指導態勢を整える必要があり、対応する職員の増員や組織の一元化も検討していく。

**景観条例の一部改正**

**附帯決議(案)提出**

①施行期日を1ケ月間短縮し平成28年6月1日とすること。
②景観計画及び指導要綱のさらなる検討を行うこと。
③適正導入に向けて国並びに関係機関に、建築基準法等関連法の整備を求めること。
④総合的な見地から必要に応じて、事業者、地元住民、地権者との協議調整を図ること。

委員より決議案が提出され全会一致で可決した。

※全員賛成で可決

■一般会計予算(所管分)

問　北部ふるさと公苑の予算の今後の考え方と、市内のし尿処理を一元化していくのか。

答　これまでは、必要に応じて大規模なものも含め修繕してきたが、精密機能検査の結果を受け、一元化も含めた検討を行い、緊急を要する修繕から計画的に実施する予定である。

問　高齢化により農業の担い手不足を、農業生産法人が補っているが支援策は。

答　市の補助は、農業振興推進事業や産地作り対策市単事業、県は水田農業支援事業、山梨農村支援事業、国は経営安定所得対策、TPPに絡んで産地パワーアップ事業があり、機械の購入や修繕、転作奨励や産地としての強化を図る。

問　空き店舗の活用策は。

答　北杜市創業促進支援事業は、地域の要望等を確認しながら取り組んでいきたい。

※全員賛成で可決

■簡易水道事業特別会計予算

問　人口減少等により水道使用料の減少が予想でき、それらも影響して繰入金が増加しているが、公営企業会計への移行を踏まえ今後の経営方針は。

答　今年度も一般会計からの繰入のほか、基金繰入金を一億円予算計上しているが、基金は現在約3億円であり、基金繰入金に頼ることは困難な状況である。平成29年度の水道料金統一後に、市民のご理解を求めた上で、値上げについても検討していく必要がある。

※　全員賛成で可決

■農地耕作条件改善事業(箕輪地区)土地改良事業計画

■農地耕作条件改善事業(山高地区)土地改良事業計画

■農地耕作条件改善事業(原長澤地区)土地改良事業計画

■字の区域の変更(明野町浅尾)

■字の区域の変更(白州町白須)

■下水道事業特別会計予算

■農業集落排水事業特別会計予算

■新エネルギー事業特別会計予算

■土地開発事業特別会計予算

■明野財産区特別会計予算

■須玉財産区特別会計予算

■高根財産区特別会計予算

■長坂財産区特別会計予算

■大泉財産区特別会計予算

■小淵沢財産区特別会計予算

■白州財産区特別会計予算

■武川財産区特別会計予算

■浅尾原財産区特別会計予算

※全員賛成で可決

# 白倉市長の所信表明

## 総合戦略などの施策により「若者が魅力を感じる地域づくり」を推進

市では、総合戦略や八ヶ岳定住自立圏に基づく施策を具現化し実施するとともに、県内11大学等による「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」と連携し、「第2、第3のふるさとは北杜市だ」という若者をたくさんつくっていきます。

また、「梨北米」が、平成27年産の食味ランキングで4年連続の最高ランク「特A」の称号をいただき、関係者のたゆまぬご努力、ご苦労に敬意を表するとともに、「安全・安心、日本の台所・北杜市」として、農業施策を進めている本市にとって、大変喜ばしく誇りに思うところです。

## 市政の状況

### 1 第2次総合計画策定

総合計画は市の魅力を生かしたまちづくりを行う上で、非常に重要な役割を担っています。策定に当たり、市民アンケートなど、多くの市民から第1次総合計画の検証や、市の将来に向けての「夢」と「思い」をいただきました。28年度に第2次計画を策定していきます。

### 2 第4次行財政改革大綱策定

市債残高はピーク時の1、009億円から683億円に、基金残高は合併時の50億円から149億円と、改善額は425億円となる見込みで、一定の成果を上げてまいりました。28年度に、第3次行財政改革大綱の計画期間が終了することから、29年度からの第4次大綱を策定し、将来をしっかり見据え、安定的な行財政運営に努めます。

### 3 移住定住の取り組み

昨年12月以降、首都圏、名古屋市、大阪市等で、延べ10回開催した移住定住セミナーでは、保育園、小中学校などの詳しい相談も数多くありました。今後も、移住・交流情報ガーデンや、甲斐適生活応援隊相談会とも連携し、市の魅力を伝えていきます。

### 4 空き家バンクの活用

空き家の利用希望登録者が200人を超え、27年度に7回開催した現地見学会には、首都圏を中心に毎回10組前後の方々が市を訪れ、18件の成約につながりました。移住定住希望者のニーズに応えるよう、空き家の確保に努めていきます。

### 5 就業促進住宅整備事業

本市は、市外からの通勤者が多く、夜間人口より昼間人口が多いため、県外からの転勤世帯の社宅や、新規採用社員のための民間アパート・社員寮等が不足しています。社員の市内定住と雇用促進のため、また、「白州町地域委員会」などからの住宅建設の要望もあることから、所得制限なく入居できる、企業向けの就業促進住宅を白州町に整備することとしました。

### 6 子育て支援住宅整備事業

建設中の子育て支援住宅大泉団地は、来年1月の入居開始に向け、本年6月に入居の募集をする予定です。また武川団地は、来年度から整備工事に着手し、30年1月の入居を計画しています。

### 7 保健センター改修事業

市保健センターは、妊娠期から出産、子育て期までの切れ目ない支援をする日本版ネウボラとして、「子育て世代包括支援センター」を併設するため、施設全体の大規模改修を実施していきます。

### 8 結婚支援

総合戦略の一環で開設した出会いサポートセンターでの見合いにより、これまで5組が成婚。また、八ヶ岳定住自立圏共生ビジョンの出会いイベント事業で、直行バスの試行的運行により圏域内を訪れる機会の提供と、首都圏女性と圏域内男性との出会いの場を創出します。

### 9 自治体システム強靭化事業

インターネット環境があらゆる業務に不可欠で、個人情報流出は、地方自治体の重大な課題です。巧妙化するサイバー攻撃等のリスクを低減し、マイナンバー制度の本格運用に万全を期すため、一層の情報セキュリティー対策を確実に実施します。

### 10 市内小学校施設の整備・改修

須玉小学校児童の教育環境整備のため、29年度に改修完了の予定です。また、31年度開校の高根地区統合小学校は基本設計を行い、高根東小学校の校舎や屋内プールの設計、通学の安全対策のため、周辺整備を実施していきます。

改修される保健センター

# 景観計画と景観条例の改正は

## 周知に努める

明政クラブ
相吉（あいよし）　正一（しょういち）

**問** **太陽光発電施設の諸問題は**

①小淵沢町住民の訴訟について、市の受け止め方は。
②大滝湧水付近のメガソーラー規制は。
③施設の設置で伐採された森林面積、農地転用面積は。
④議会は国に設置抑制の意見書を提出した。市の対応は。

**答** **県に条例制定を要請**

**市長**　④市長会を通じて、都市計画法や建築基準法で対応できるよう要請した。

**生活環境部長**　①今後の経過を見守る。
②地元の意向を踏まえ、慎重に対応する。
③24年7月から28年2月の間、84・04ヘクタールが伐採された。農地転用面積は29・92ヘクタール。

住宅にせまる太陽光

**問** **太陽光発電施設、指導の強化は**

①届出数、面積、指導上の課題は。
②行政区・住民との事前の合意形成の義務化は。
③景観条例の一部改正による、指導要綱の見直しは。
④担当者の増員など、指導体制の充実は。
⑤指導ゾーンの設定は。
⑥極端に高い位置への設置や電柱の乱立への指導は。

**答** **要綱に基づき対応**

**市長**　④景観条例は、届け出が義務化される。分掌事務の見直しを検討している。

**生活環境部長**　①2月末現在、652件、178・87ヘクタール。法令に基づく義務でないため、業者協力が不可欠。
②太陽光発電のみを対象に義務化するのは困難。
③市の新エネルギー推進機構、環境審議会の意見を伺い見直す予定。
⑤設置制限など、慎重に対応する必要がある。
⑥分譲式施設についても、指導要綱で適切に対応する。

**問** **土地改良事業の分担金見直しは**

①近隣自治体の分担金の現状は。
②国の指針に準拠できない要因は。
③市の条例を改正し、受益者分担金を見直す考えは。

**答** **公平性を重視する**

**産業観光部長**　①韮崎市と甲斐市は、圃場整備の工事費の10％。南アルプス市は、用排水施設・道路・圃場整備とも補助金を除いた工事費の10％。
②合併時、公平性の観点から統一した。
③財政負担の影響等を考慮して検討する。

**問** **長坂駅と周辺の整備は**

長坂駅は市の中心。整備に向けた取り組みは。

**答** **国・JRと協議**

**市長**　エレベーター設置など、国・JRと協議する。

# ほくと未来

## 上村（かみむら）　英司（えいじ）

# 28年度 当初予算は

## 効率的・重点的に配分

①当初予算の編成方針は。
②新規の事業は。
③28年度末での基金残高と市債残高の予想は。
④老朽化した公共施設への合併特例債の活用は。
⑤北杜市には多くの橋梁がある。インフラ整備の方針は。
⑥自主財源の確保、ふるさと納税への取り組みは。

**市長**　①限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努め、市債の繰上げ償還を積極的に行い、一般財源で本年度に比べ3億1千万円以上を節減し、交付税の段階的縮減に対応した予算とした。
②創業費用の助成、雇用促進、住宅整備。道の駅こぶちさわ駐車場整備、南アルプス・ユネスコエコパークの推進。小学校改修。認知症グループホームの整備。給水車の整備、主要施設へのソーラー街路灯設置等。
③基金残高は合併時の50億円が149億円に増え、市債残高はピーク時の1、009億円から326億円削減し683億円になる見込み。

老朽化した橋梁の対策は

**企画部長**　④解体経費などへの活用を考えている。

**建設部長**　⑤20年度策定の「橋梁長寿命化実施計画」に基づき、補修補強を施している。来年度、中央道に架かる横針橋の撤去、点検を計画している。

**総務部長**　⑥インターネットで納付できるようにする。

## 問 北杜市総合戦略は

①地方創生交付金の対象事業は。
②転出人数、年齢構成の把握は。転出の要因は。
③住宅政策の進捗は。子どもの移住者の増加は。
④産業・企業は。
a起業への支援体制は。
b地域おこし協力隊の活動終了後の起業支援は。
c北杜市企業交流会での要望に対する取り組みは。
d農業生産法人17社の現状と新規参入は。
e研究機関誘致の方針は。
f市内への就職者に対する、奨学金免除制度の導入は。
⑤観光施策は。
a観光客376万人を451万人に増やす計画の根拠は。
b外国人観光客誘致の計画は。
c水の山プロジェクトの展開と、八ヶ岳観光圏事業、南アルプスユネスコエコパーク事業との連動は。
dオリンピック合宿への対応は。
⑥子育て・教育は。
a中学生対象の放課後学習支援の導入は。
b小学1年生から学ぶ、外国語モデル校の取り組みは。

## 答 施策実現に努める

**市長**　③「子育て住宅購入費補助金」に、83件の計画書が提出されている。移住者は市外から18世帯、55人の予定。高校生以下は19人。

**総務部長**　①結婚支援、移住定住促進、防災体制強化、助産所開業支援、ブランド化推進、空き店舗の活用、プレミアム付商品券事業等に取り組んだ。28年度は、先駆性があり既存事業の横展開ができる事業を、国に提案したい。
②地域経済分析システム（RESAS）の人口マップで把握・分析している。転出の主要因は、近隣市と比べ借家数が著しく少ないことが考えられる。

**産業観光部長**　④ａ創業初期投資への補助、融資の利子補給等を行う、創業促進支援事業を創設する。ｂ今後も、協力隊員の定着率向上を図るため、青年就農給付金等を活用し支援していく。ｃ道路整備や技術者確保、研修や婚活事業の要望にできるだけ対応したい。ｄ操業中の法人はおおむね計画どおりの経営を行っている。武川町山高地区に大規模な野菜の養液栽培、須玉町江草地区に野菜栽培・加工、高根町箕輪地区に単棟ハウスの野菜栽培の３法人の参入が決定。ｅ県と連携し、研究機関・部門の誘致を模索したい。ｆ来年度、県の補助制度がスタートする。活用状況を注視し、市単独の実施が可能か検討したい。⑤ａ全国13の観光圏と連携した「周遊ルート」のＰＲ、二次交通整備や情報発信等で20％増を実現したい。ｂ台湾や香港を中心に、現地での旅行博覧会へ出展。韓国では浅川巧を生かした誘客事業を実施する予定。翻訳機能を有した観光案内用情報ソフトを作成・配布する。ｃ水資源のブランド化を軸に事業展開する。

観光客の増加策は

**教育長**　⑤ｄバレーボール、バスケット、モトクロスの合宿受け入れを意思表示し、誘致に努めている。⑥ａ現行の教員による支援に加え、大学生や教員ＯＢの協力など、課題を整理し検討する。ｂ校長会と協議し、原っぱ教育指定校事業の一環として検討を加える。

## 問 再生可能エネルギービジョンは

①ビジョンの目的と施策は。②基本方針は。③景観条例など、今後のルール作りは。④ＣＯ２削減対策、節電の取り組みは。⑤先導的な研究拠点づくりの考えは。⑥環境教育の推進は。

## 答 先進自治体を目指す

**市長**　②「災害に強い安全・安心のまちづくり」、「世界に誇れる再生可能エネルギー先進自治体を目指して」、「豊かな自然の恵みを分かち合う」の３つが基本方針。

**生活環境部長**　①持続可能な社会の実現を目的に、「環境創造都市」の理念に立って、ビジョンを策定した。③地域環境に配慮し取り組む。④来年度、公共施設にＬＥＤ街路灯を設置する。⑤小水力発電や地中熱利用などに取り組む企業・機関の誘致に努めたい。⑥「創エネ」と「省エネ」を両輪に環境教育に努める。

## 問 高齢者福祉は

①社会福祉協議会の活動内容は。②高齢者福祉で活躍するＮＰＯの活動内容は。③市民の介護ボランティアなどへの参加状況は。④災害時要援護者支援制度の登録状況と支援体制は。⑤サービス付高齢者住宅の現状と課題は。

## 答 関係者が連携し対応

**福祉部長**　①学校での福祉体験学習、高齢者への傾聴ボランティア養成、介護保険事業などを行っている。④登録対象者２７０人。区長や民生委員が台帳を保管。

**市民部長**　②介護保険対象外の訪問サービスや福祉有償運送など、現在２法人が活動している。③２月現在、介護支援ボランティアが１４７人登録。介護予防サポートリーダーは66人、認知症サポーター養成を行うキャラバンメイトは57人。⑤５棟94戸の内、87戸に入居中。高額なことが課題。

## 問 投票率を上げる取り組みは

①高校生の主権者教育は。②投票率向上のため、にぎわう場所への投票所設置は。③郵便投票や高齢者への対応は。

## 答 授業・指導・整備に努める

**教育長**　①４月には、新２・３年生を対象に県の選管から講師を招き講演を行う予定。

**総務部長**　②厳正さの保持、費用面など課題が多い。慎重に検討する。③不在者投票、郵送投票制度の周知に努める。

# 市民の声

## 齊藤（さいとう） 功文（こうぶん）

# 改正景観条例の早期施行と事業者への遵守徹底を

## 附帯決議を尊重

①パブリックコメントを生かした条例の改正点は。
②改正前に設置された施設への適用は。
③事業者への遵守の方策は。
④ａ固定資産税の課税対象の把握は。
ｂ償却資産の課税実態は。
ｃ未申告等への対応策は。
ｄ事業者への指導は。

**建設部長**　①「できるだけ」を「できる限り」に、「必要に応じて」と「配慮する」を削除した。②改正前は対象外。従来の指導要綱で対応する。④ｄ関係部署と連携し、適正に指導する。

**生活環境部長**　③パトロール実施による実態把握・情報収集に努め、県とも連携し指導する。

**総務部長**　④ａ関東経済産業局への照会、農業委員会や林政課への届出、航空写真等により把握している。ｂ27年度、土地561筆、63万6千平方メートル、1、110万円。償却資産277件、8、370万円。ｃ税務署で申告状況を確認し督促する。

## 問 里山整備事業、林業振興は

①事業の利用実態は。
②他用途への転用は。
③県の開発許可による、太陽光発電施設への転用は。
④公共事業に地元カラマツ材の活用は。

里山整備で湧水を守る

## 答 里山整備に努める

**市長**　④価格や強度など課題がある。国の施策を注視し対応したい。

**産業観光部長**　①25年度は620件、206ヘクタール、2、736万円。26年度は381件、208ヘクタール、2、156万円。27年度は2月まで454件、122ヘクタール、2、267万円。②25年度は土採取1件、樹種転換1件、太陽光施設1件。26年度は太陽光施設2件。27年度は2月まで太陽光施設3件。③26年度の3件。補助対象面積2・3ヘクタール、市へ補助金返還は22万3、256円。

## 問 公共施設の管理と老朽化対策は

①公共施設管理と老朽化対策の進捗状況は。
②今後の施策への反映は。
③ａ道路・橋梁・トンネル等の点検は。
ｂ上下水道等のインフラの老朽化対策は。

## 答 長期的展望で対処

**市長**　②更新・統廃合・長寿命化に努め、後世の負担にならないよう留意したい。

**企画部長**　①庁内ヒアリング等を経て、最適配置の基本方針の検討に着手している。

**建設部長**　③ａ笹子トンネル事故後、25年度に専門業者による点検を実施した。

**生活環境部長**　③ｂ簡易水道事業で優先的に布設替えを実施。長寿命化基本計画に基づき、来年度、高根町清里地区の下水道整備事業に着手する。

## 問 市役所の職場環境と機構改革は

①市役所保健室への相談は。
②定年前退職の実態は。
③新規採用の実態は。
④機構改革等について。

## 答 さまざまな相談に対応

**総務部長**　①20年度は52件。26年度は189件。②16年度から26年度までで、市の要綱に基づく勧奨退職は203人、自己都合は126人、死亡退職は7人。③17年度から27年度までで229人の新規採用である。

**企画部長**　④新たな行政ニーズ、多様化する行政課題に対応するため、今後総合的に検討する。

# 予算編成方針は

## 市民フォーラム
## 野中真理子（のなかまりこ）

## 持続可能な財政運営に努める

①一般会計当初予算が過去最大規模になった理由は。
②交付税の縮減や行政の効率化、また『財政健全化計画』に基づけば、予算規模は縮小に動くべきだが。
③国勢調査結果の予算編成への影響は。
④市債残高が、平成28年度末は27年度末より増加する。今まで一貫して市債を削減してきたが、その方針を転換するのか。

**市長**　①義務的経費の増加に加え、小淵沢駅舎改築・須玉小改修など大規模事業が重なった。
②18億6千万円の市債繰上償還を行いながら、一般財源で本年度比3億1千万円を節減する等、交付税の段階的縮減に対応する予算とした。
**企画部長**　③人口1、800人減が交付税のマイナス要因。繰上償還と市債残高の長期的な見通しは。
④行財政改革アクションプランに基づき、市債の発行抑制と残高削減に努める。

### 問　太陽光発電施設と景観行政は

①観光業や不動産業への悪影響は。
②『景観計画』に位置づけるまでに2年かかったが、その経緯は。
③景観行政団体としての自らの姿勢や、1万筆を越える署名に対しての考えは。
④パブリックコメントで多くの人が求めたセットバック等の数値は、「過度な」制限にあたるのか。
⑤未届けや虚偽の届け出は、『景観法』に基づき刑事告発すべきだ。市の見解は。
⑥太陽光発電施設用地の課税評価の根拠は。
⑦届け出を速やかに近隣住民に知らせるべきでは。
⑧今後のまちづくり審議会の開催は。

### 答　県『ガイドライン』と整合性を図る

**建設部長**　①影響はない。
②太陽光発電施設を『景観条例』の工作物とするのは適当でないと判断したが、県『ガイドライン』の関連法令に『景観条例』が位置づけられたので、改正に至った。
③まちづくり審議会の審議やパブリックコメントを踏まえて、『景観計画』の変更を行った。
④法的根拠がない制限は、財産権侵害のおそれなど、多くの課題がある。
⑤⑦他の届け出と同様に対応する。
**総務部長**　⑥国の基準がないため、山梨県不動産鑑定協同組合に意見を求め、宅地の30％と決定した。
⑧必要に応じて開催する。

### 問　地域福祉は

①公民館カフェの位置づけと、はつらつシルバー事業との関係は。
②介護予防事業の認知度や参加意向が低いが、改善策は。
③認知症、ひきこもり、虐待等に対する市の認識は。『第3次北杜市地域福祉計画』にこれらの問題は盛り込まれるのか。

### 答　新たな課題に対応

**市長**　②定期的に集える居場所作りに努める。
**市民部長**　①公民館カフェは、介護予防サポーターがボランティアで、月1回高齢者の健康づくりのために、21カ所で開催。はつらつシルバー事業は、保健福祉推進員が区長等と協力し、公民館で高齢者等の交流の場として随時開催。
**福祉部長**　③高齢化や家庭環境・地域社会の変化により新たな課題となっている。策定委員会で審議いただき、必要な施策に取り組む。

公民館カフェで楽しく!!

公明党

小尾（おび） 直知（なおちか）

# 情報セキュリティーの強化は

## 万全を尽くす

マイナンバー制度は本年1月から、個人番号カードの交付や利用が開始され、29年7月からは国と自治体間で情報連携が始まる。

①マイナンバー利用に関わる情報システム管理は。

②インターネット閲覧等にかかわる、セキュリティー対策は。

③サイバー攻撃対策、情報セキュリティークラウドの進捗は。

**市長**　①国は、セキュリティー対策を財政支援する「自治体情報システム強靭化向上事業」を創設した。市としても、パソコン端末の接続許可証の複数化など、ハード面での対応を進める。事案発生時の即応体制整備など、ソフト面の充実も図っていく。

**企画部長**　②現在、外部からの不審メール等による、コンピューターウィルスの侵入を防ぐシステムを導入している。「自治体情報システム強靭化向上モデル」を踏まえ、内部情報系システムとインターネット閲覧等外部との通信ができないよう分離対策を講じる。

③情報セキュリティークラウドは、外部との通信接続を県単位で集約、専門的な運用と監視体制のもと、障害発生時には迅速に対応するもの。山梨県電子化業務運営協議会でワーキンググループを立ち上げ、検討に着手する予定。

## 問 子ども、子育て支援は

4月、子ども、子育て支援の新制度がスタートした。

①利用者支援事業の取り組みは。

②保健・医療・福祉など関連機関との連携は。

## 答 切れ目ない支援を行う

**市長**　①子育て世代包括支援センターで、本年度から「母子保健型」を実施し、保健師、助産師等による専門性を生かした相談支援をしている。来年度から「基本型」にも取り組み、年齢に合わせた支援ができるようにコンシェルジュを設置し、家庭児童相談員も増員する。妊娠期から子育て期までの切れ目ない相談支援体制を整え、「北杜市版ネウボラ」の構築を目指す。

**福祉部長**　②虐待の早期発見など、関係機関との情報交換・共有が大切。利用者を待つのではなく、連絡・連携を図っていく。

充実する子育て

## 問 中小企業の育成支援は

①国の補助制度等を利用する場合の相談窓口は。

②創業希望者の空き店舗利用等に対する支援策は。

③人材確保に対する支援策は。

## 答 創業促進支援事業を計画

**市長**　②初期投資費用や借入金の利子への補助などを行う、創業促進支援事業を計画している。

**産業観光部長**　①北杜市商工会と市で相談を受け付けている。制度ごと窓口が異なるが、両者が連携し、ワンストップで相談に対応している。

③技術者などの人材不足に対応するため、商工会、企業交流会、農業企業コンソーシアムと連携し、市内企業に限定した就職ガイダンスを開催。U・Iターン就職者の増加を図るため、関連ホームページの充実、情報発信に努めてきた。

# 公務労働のあり方は

## 健康的な職場環境をつくる

日本共産党

中村（なかむら）　隆一（りゅういち）

**問** 貧困対策は

①子育て支援は。
a県の第2子までの保育料無料化を受け、市として支援の拡大は。
b小中学校給食の補助は。
c就学援助制度の周知と援助内容は。
d生活保護世帯に対し、給付制奨学金の実施は。
②高齢者支援は。
aあんきじゃん・ネットワーク事業は。
bひとり暮らし世帯数は。
市の対応は。

**答** 真剣に取り組む

**市長** ①a本市は、所得・年齢制限なく先行して実施している。制度拡大は当面考えていない。

**教育長** b一食当たり小学生36円、中学生54円補助。
c学校を通じ保護者に制度を案内。小学校158人、一人約6万4千円。中学校120人、一人9万6千円

**福祉部長** d中学生までは教育扶助費、高校生からは生業扶助費の支給対象となっている。
②a新聞・宅配・金融機関等の21事業所と協定。家庭の異変を市に通報する見守り体制。
b27年4月現在、3、237世帯。保健師・民生委員の訪問、福祉課の窓口相談で対応。

**問** 三つの市民要求は

①高校3年生までの医療費無料化は。
②センターライン、路肩等の消えた白線の補修・整備は。
③使い勝手を考え、半分のサイズのゴミ袋の製作は。

**答** 道路の維持補修は継続

**福祉部長** ①義務教育以降は、現時点で考えていない。

**建設部長** ②現地確認し、随時施行している。

**生活環境部長** ③半分サイズは割高。当面は予定していない。

**問** 安保法制・TPPは

①安保法制についての市長の見解は。
②TPPの本市への影響は。農業施策は。

TPPで酪農への影響が心配

**答** 幅広い議論が必要

**市長** ①安保法制を不安視する国民も少なくない。今後も、幅広く議論されることが望ましい。

**産業観光部長** ②影響は少ないと想定される。認定農業者支援、集落営農組織育成、企業参入促進等に注力する。

**市長** ③来年度から、複数年勤務者は嘱託職員・月給制任用に切り替える方針。代休を原則として対応。

**教育長** ①全国調査によれば、小学校教諭11時間35分、中学校教諭12時間6分。本市の休職の要因は、生徒指導、保護者対応、人間関係等。
②来年度からストレスチェックを実施し、メンタルヘルス不調の予防を図る。

①教職員の長時間労働等による精神疾患、休職の実態は。
②労働安全衛生委員会の設置とメンタルヘルスは。
③臨時保育士の待遇改善は。土曜勤務は。
④来年度実施予定の教員人事評価制度は。
⑤県に対し、教員人事評価制度の中止要請は。

**市長** ③来年度から、複数年勤務者は嘱託職員・月給制任用に切り替える方針。代休を原則として対応。

**教育長** ①全国調査によれば、小学校教諭11時間35分、中学校教諭12時間6分。本市の休職の要因は、生徒指導、保護者対応、人間関係等。
②来年度からストレスチェックを実施し、メンタルヘルス不調の予防を図る。
④⑤人事評価制度は、職務能力の向上や学校組織の活性化を図るもの。中止の要請は考えていない。

北杜クラブ

なかじま　あらた
中嶋　新

# 新年度の施政方針は

## 効率的運営に努める

①第１次総合計画の評価と課題は。
ａ地域委員会の評価と今後は。
ｂ総合支所の体制と本庁舎の検討は。
②新年度の施政方針と主要事業は。
ａ新規事業と重点施策は。
ｂ課題と中長期的な方針は。
ｃ観光地域ブランド確立支援事業は。
ｄ南アルプスユネスコエコパーク推進事業は。
ｅ２次交通の整備と観光周遊バスは。
③職員体制の強化は。
ａ複線型人事コースの活用は。
ｂ観光課の単独設置は。

仲良しなハッピーとフジピョン

**市長**　①ａ継続を望む市民の声が多い。次期計画策定の審議委員として活躍していただく予定。
②ｂ地域活力の維持が課題。「８つの杜づくり」が柱。

**企画部長**　①ｂ第２次総合計画の前期基本計画で、行政推進体制を総合的に検討。
②ａ創業事業者の支援、子育て世代マイホーム補助金、認定子ども園や病児・病後児保育園、就業促進住宅整備等。

**産業観光部長**　②ｃ「八ヶ岳ツーリズムマネージメント」の支援を強化し、滞在プログラムの開発、強力に観光振興を図る。
ｄ甲斐駒ケ岳の開山２００年記念などのＰＲ。
ｅ交通網を整備。ツアーバスの実証運行を支援する。

**総務部長**　③ａ適性と意欲に応じ、専門職・総合職の選択ができる仕組みとして位置づけている。
ｂイベント対応など、商工と一体で取り組んでいる。

## 農業・観光の振興策は

①継続可能な農業政策は。
ａ農業経営改善と小規模経営のあり方は。
ｂ企業型農業法人のメリットは。
ｃ進出法人への市民の就業状況は。
ｄ農業地域おこし協力隊の活動と成果は。
②地域が輝く観光地づくりは。
ａ新規事業の展開は。
ｂ外国人観光客への英語対応や通信環境の整備は。
ｃ日本文化の体験型プログラムは。
ｄ道の駅、直売所等の運営と情報発信は。
ｅ観光地域おこし協力隊の活動と成果は。

大規模農業生産法人（武川）

**市長**　①ａ高齢化に対応し、集落営農の組織化を図る。
ｂ雇用創出、耕作放棄地解消、若者定住など。
ｃ16法人に北杜市民２４９人が就業。
ｄこれまでに13世帯39人が定住。８人が活動中。
②ａ韓国ソウル市・ポチョン市との連携、２次交通の整備、「健康と温泉フォーラム」開催などに取り組む。
ｂ翻訳機能のある観光案内ソフトの作成を予定。
ｃ外国人観光客に効果的。プログラム構築を図る。
ｄ指定管理者と生産者組合が連携し運営。Ｗｉ－Ｆｉ環境等の充実に努める。
ｅ本年度、イベントの提案・誘致等に６人が活躍中。

## 農業法人で雇用拡大

## 問 移住・定住策は

①移住・定住の成果は。
ａ27年度の移住と流出人口は。
ｂ空き家の調査結果と利活用は。
ｃ移住希望者の意見や要望は。
ｄ地域の受け入れ体制は。
ｅ移住・定住相談員の活動は。

盛況な移住定住相談

②移住・定住の促進策は。
ａ移住を体験する制度の創設は。
ｂ相談窓口や、空き家対策に、職員体制の強化は。
ｃ「やまなし暮らし支援センター」との連携強化は。

### 答 国・県と連携し推進

**市長**　①ｅ10人に相談員を委嘱。東京でのセミナー、田舎体験ツアー、空き家バンク見学会にも参加し活躍中。

**総務部長**　①ａ転入は約1、300人、転出が約1、250人。約50人の増加。ｂ350件の情報が寄せられ、空き家バンクに13件が登録。登録数を増やし、移住希望者のニーズに応えたい。ｃ住まいと雇用、気候や子育ての相談が多い。ｄ行政区への加入促進に努めている。

②ａ須玉町に「移住定住お試し住宅」を開設。ｂ4月、地域課にふるさと創生担当を新設した。ｃ「北杜市相談ウイーク」を実施している。

## 問 児童福祉の向上策は

①子育て世代の支援策は。
ａ子育て世代マイホーム補助金の活用状況は。
ｂ子育て応援企業等支援事業の成果は。
ｃ子育て支援住宅の整備は。

②保育園の運営は。
ａ小淵沢地区の保育園の整備計画は。
ｂ認定こども園の整備と保育士等の確保策は。
ｃ県の第2子以降保育料無料化への対応は。

### 答 支援制度充実に努める

**福祉部長**　①ａ83件の計画書が提出されている。ｂ23年度から12件を認定。見直して拡充予定。

②ａ東保育園は園児が減少。統合も視野に検討。ｂ来年度、幼稚園部門に3園で19人の入園希望がある。保育士の7割に幼稚園教諭資格があり、対応は可能。ｃ本市は、所得・年齢制限を設けずに先行実施している。県からの補助金約2、200万円は財源に充当する。

**建設部長**　①ｃ大泉団地は来年1月、武川団地は30年1月の入居に向け、準備中。

## 問 小中学校の環境整備は

①中学校の統合は。
ａ地域の意見と課題は。
ｂ校舎の選定基準と時期は。
ｃ通学バス、通学補助のあり方は。

②小学校の整備は。
ａ高根地区統合小学校整備の詳細は。
ｂ通学バス、通学補助のあり方は。
ｃ須玉小学校大規模改修事業の詳細は。

③「おはよう！朝ごはんコンテスト」は。
ａ入賞作品の食育推進へのさらなる活用策は。
ｂ給食の献立に役立てる考えは。

### 答 地域要望を具現化

**教育長**　①ａｂｃ遠距離通学用スクールバスの確保。人口減に拍車がかかるのでは、といった意見が多く寄せられた。合意を前提に協議会を設置し、課題に取り組む。

②ａｂ31年4月開校に向け、バス乗降所の用地確保を行っている。来年度から高根東小学校校舎の改修や周辺整備を行う。統合小学校検討委員会を設置する。ｃ夏休みに仮校舎に移り、29年の夏に戻る予定。

**産業観光部長**　③ａｂ6回目開催の今年は、過去最高、318点の応募があった。食生活改善委員、エコひいき登録店や道の駅でさらに活用を図る。昨年度から、入賞作品を給食に採用している。

# 太陽光発電と林業振興は

中山（なかやま） 宏樹（ひろき）
（北杜クラブ）

**問** ①太陽光設置面積と植林面積の推移は。②設置を避けるべきエリアを面にする考えは。③県のガイドライン、立地に関する指導は。④林業が儲かる仕組みは。⑤赤松の伐採補助と樹種転換事業の周知は。⑥隣地地主への承諾は。⑦支障木除去に補助を。

## ガイドラインで指導

**市長** ④需要低迷や製材業者がいないなど、困難な状況。情報交換し利用を促進したい。市・県の実施事業で伐倒処理の補助はない。樹種転換は広報で周知。県の事業も合わせて周知。

**生活環境部長** ②自然公園法の特別地域や文化財指定エリア等、法令制限区域とした。慎重に対応。③立地に慎重なエリアは、観光施設等に近接するエリアを設けるなど、ガイドラインに沿って指導。

**産業観光部長** ①太陽光設置面積は23年度3・2ha、27年度32ha、里山整備事業の植林面積は21・8ha。⑥被害木の伐倒は所有者地内で処理、必要に応じ隣地地主の理解を得るよう指導。⑦道路危険木緊急点検マニュアルに基づき対応。補助制度はない。

早く伐採したい枯れた赤松

# 主要道路網の整備状況は

福井（ふくい） 俊克（としかつ）
（ほくと未来）

**問** 人と自然と文化が躍動する環境創造都市を目指し、12年目を迎えている。北杜市は県内最大の面積を有する地域。主要県道整備や生活圏域を結ぶ道路整備を、県・市で連携し行うとしている。①県道横手日野春停車場線の駒城橋架け替えは。②県道横手日野春停車場線の通称・鯨バイパスは。③県道駒ケ岳公園線の白州中学東側バイパスと未改良区間整備は。④県道北杜八ヶ岳公園線の乙坂は。

## 早期完成を県に要望

**市長** ①治水事業は地域最大の課題。国・県に要望し、橋の架け替えは道路構造等の検討作業を行っている。②交通の円滑化や安全確保のため、県土整備部事業評価会議で事業実施が決定。33年度完成を目指しているが、市も地元と連携し、早期完成を県に要望する。

**建設部長** ③県の詳細設計と用地買収が完了し、来年度から工事着手する。道路幅員が狭く危険なため、拡幅計画を進め地元と協議し詳細設計に着手。④市北部と須玉町を結ぶ重要路線。冬季は凍結し危険なため、16年度から整備が進められ、来年度中の供用開始を予定。

架け替え計画の駒城橋

# スペシャルオリンピックスは

保坂多枝子（ほさかたえこ）
（明政クラブ）

**問** 知的障害のある方たちに提供するスペシャルオリンピックスは、自立や社会参加の促進と、生活の質を豊かにしていくことを目的にしている。①市は活動をどうとらえ、支援しているのか。②競技内容・実施日・時間・場所等の広報は。③参加者を増やす支援は。

## 目的を持つ方を応援

**市長** ①身体や知的障害があっても、スポーツを通じ活躍することや、自分自身の可能性に目的を持って取り組む方々を応援していきたい。②市内で競技が開催されたり、市民が出場する場合、市広報紙等で周知。③指導者や選手育成周知も必要。

## 窓口届出用紙に工夫を

**問** 市業務の届出用紙等が形式化している。ご当地婚姻届の取り組み自治体もあるが、窓口対応や紙面の工夫で感じが変わってくる。市の見解は。

## 市民目線で取り組む

**市民部長** 文書や窓口の対応は、市民目線でわかりやすい文書に努め、職員研修等を行い、窓口では親しみやすい雰囲気で、個人情報に配慮した対応を心がけていく。

こんな婚姻届もかわいいね

## 市立病院改革プランの進捗と課題は

岡野　淳（市民フォーラム）

**問**　①第2次市立病院改革プランの進捗状況は。
②塩川・甲陽病院の常勤医師数と、医師招へいは。
③慢性的な看護師不足の原因と解消策は。
④ベッドの稼働状況は。
⑤救急医療機関の機能は。
⑥今後の市立病院の経営についての分析は。
⑦経営形態見直しの修正すべき事態とは。
⑧第2次改革プラン以降の予定は。

### 経営効率化に努める

**市長**　⑦施設の新築、建替え等の予定がある場合、病床利用率が特に低水準である場合。
⑧平成29年からの第3次市立病院改革プランを策定する。

**市民部長**　①常勤の内科医師の確保及び婦人科を開設。人材確保を図りつつ、経営効率化に努めている。
②両病院とも基準を下回り、非常勤医師で対応。ドクターバンク山梨の利用にも取り組んでいる。
③応募がなく通勤圏内に絶対数が少ない。市広報紙やHPに求人情報掲載。
④塩川病院一般病床88％、甲陽病院66％。
⑤塩川、甲陽、韮崎市立、韮崎相互の4病院が輪番制で受け入れ体制。
⑥収入増加対策、病床利用率向上など、将来の経営状況を見据えて経営分析し、改善に取り組む。

甲陽病院

## 酪農家・農家・商工業者への支援策は

清水　進（日本共産党）

**問**　①酪農家に飼料代補助など支援強化を求める。
②新規就農者を増やす支援対策は。
③農産物価格保障や不足払い制度の導入を求める。
④消費増税で商工業者の実態・影響の見解は。

### 販路開拓事業を支援

**市長**　①機械整備助成など支援。
④販売促進や新たな販路開拓する事業等を支援。

**産業観光部長**　②制度資金の活用や支援事業による機械整備など。
③事業活用を農家に周知。

### 高根町下黒沢地区の要望対応は

**問**　太陽光パネル設置で障害が出ている。説明会開催や事業者の指導は。

### 指導要綱で対応

**生活環境部長**　事業者に地域状況等に応じた雨水排水対策を指導。

### 多子減免制度創設を

**問**　多子減免制度創設と国保税引き下げを求める。

### 財政運営厳しく困難

**市民部長**　国保の被保険者数は年々減少しており、財政運営は大変厳しくなっている。多子世帯を対象とした保険税減免制度の創設と国保税の引き下げは困難と考える。

酪農ヘルパーの充足を

## 南アルプスユネスコエコパーク地域環境整備は

小野　光一（市民の声）

**問**　白州・武川町の標高887mの中山砦と、隣接する白州町の展望台は管理が行き届かず維持管理が必要だ。尾白川の再生を含め、観光財産に対する市の見解は。

### 地域連絡会と協議検討

**市長**　展望台や遊歩道の整備、樹木の伐採などを実施し、市民有志による草刈りも行っている。柳沢史跡保存会の協力で展望台と中山砦、遊歩道の確認を行ったが、民地所有者との協議が必要。

中山砦

### 電力大手撤退の影響は

**問**　市は新電力の日本ロジテック協同組合と売買契約をしているが、撤退すると発表があった。今後の実情と見通しは。

### 事業者選定し準備

**企画部長**　市としては、自前の発電設備を持ち、安定的に電力供給ができ信頼性が高く、しかも安価で供給可能な事業者を早期に選定し、4月以降も安定的に電力供給が受けられるよう準備を進めている。

北杜市・南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会と協議し検討したい。

**建設部長**　河床勾配の緩和、下流への土砂流出抑制で災害防止に努め、魅力ある水辺環境を創造し、地域貢献のために積極的な整備を行う。

# 行政視察研修

## 広報編集委員会

1月21日(木)

**【研修テーマ】**「議会だより」編集全般について

**南アルプス市議会**

▼記事ごとに、多彩な文字の大小と文字種を変え記事内容がわかりやすい。

▼質問者の写真については、リアルタイムで撮影し臨場感がある。

▼配布方法は新聞折り込みであるため、購読できない世帯への考慮は必要であると考える。

**笛吹市議会**

▼委員会の議論を大きく載せ、討論や議会基本条例の報告会など開かれた議会を目指していることが分かる。

▼議会側の広報を重視し、市長の所信の掲載がないのは、市政の背景が見えなく、議会全般の動きが伝わらないように感じた。

▼議会広報に対する考え方の違いがあり、地方議会が地方自治推進への難しさや多様な市民ニーズを議会だよりが果たす使命を改めて考えなければと感じた。

# 組合議会報告

## 峡北広域行政事務組合議会報告

1月29日に第1回臨時会が開催され、条例案件3件、その他案件1件、補正予算案件1件について審議し、原案どおり可決されました。

**条例**

▼情報公開条例の一部改正

▼個人情報保護条例の一部改正

▼職員給与条例の一部改正

**その他**

▼山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う規約の変更

**平成27年度補正予算**

▼常備消防特別会計(第3号)

▼一般会計(第2号)

▼常備消防特別会計(第4号)

▼ごみ処理特別会計(第3号)

▼し尿処理特別会計(第2号)

## 後期高齢者医療広域連合議会報告

2月17日に第1回定例会が開催され、条例案件4件、その他案件1件、予算案件4件について審議し、原案どおり可決されました。

**条例**

▼後期高齢者医療に関する条例の一部改正

▼個人情報条例の一部改正

▼情報公開条例の一部改正

▼職員の手当に関する条例の一部改正

**その他**

▼後期高齢者医療連合第3次計画の策定

**平成27年度補正予算**

▼一般会計(第2号)

▼特別会計(第2号)

**平成28年度当初予算**

▼一般会計

▼特別会計

## 峡北地域広域水道企業団組合議会報告

3月2日に第1回定例会が開催され、条例案件4件、予算案件2件について審議し、原案どおり可決されました。

**条例**

▼情報公開条例の一部改正

▼行政不服審査会条例の制定

▼法務専門職員の任用等に関する条例の制定

▼特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の制定

**平成27年度補正予算**

▼水道用水供給事業会計(第1号)

**平成28年度当初予算**

▼水道用水供給事業会計

## 議会のうごき

**2月**

2日　正副議長・議運正副委員長会議
4日　県市議会議長会議員合同研修会、自治講演会
9日　全国市議会議長会第100回評議員会
10日　議会運営委員会
17日　全員協議会・後期高齢者医療広域連合組合議会全員協議会・定例会
18日　全国市議会議長会第155回建設運輸委員会
22日　議会運営委員会、全員協議会
24日　峡北地域広域水道企業団議会全員協議会
26日～3月18日　第1回定例会

**3月**

1日　議会運営委員会
2日　峡北地域広域水道企業団議会定例会
4日　全員協議会、議会運営委員会
11日　全員協議会、広報編集委員会
24日　峡北広域行政事務組合議会全員協議会
25日　峡北広域行政事務組合議会定例会

**4月**

7日　広報編集委員会
12日　広報編集委員会
15日　広報編集委員会
19日　山梨県市議会議長会第255回定期総会
26日　第82回関東市議会議長会定期総会

はじまる巣づくり

# 声のひろば

## こどもたちのために

小俣正貴（おまたまさたか）
武川町

地元の子どもたちにスポーツ少年団で剣道の指導を始めて17年、団員の減少に悩まされています。これは市内すべてのスポ少団体の悩みだと思います。

保育園や学校を通じて募集していますが、子どもの「やってみたい」より親の「付き合いが大変」「経済的に無理」という思いが勝っているように感じられます。

子どもたちの「見たい」「やってみたい」に時間を惜しまないでいただきたいと願います。スポ少への補助が少なくなり、家庭の負担が多くなっているのも、団員減少の原因の一つです。

4年後の東京オリンピックに、北杜市の子どもが選手として出るかも知れません。今こそスポ少への後押しが必要だと思います。

## 星ふる里に住む

佐久間文男（さくまふみお）
小淵沢町

小淵沢町に移り住んで16年。権現岳や甲斐駒ケ岳に囲まれた、山や森を眺めながら過ごす時間が好きだ。春夏秋冬、自然の風景は刻一刻と変化する。特に日没の時、山麓から権現岳山頂まで、オレンジや紅色に染め、次第に紅紫色に変化させながら沈んでいく様子は、とても神秘的な光景だ。

最近、気になることがある。それは自宅周辺の環境が少しずつ、確実に変化しているということだ。それらはさまざまな理由によるが、先祖代々受け継がれてきた里山の風景を、気がついたら何もなくなった、という事がないようにと、願いたい。人里に広がる自然の風景は、長い年月をかけて人々の暮らしと共に、守り育ててきた大切な財産だと思うが。

## 地域活性化は教育から

松野弘太（まつのこうた）
須玉町

私の北杜市への要望は、教育改革です。

少子化、過疎化で地方は厳しい財政運営を余儀なくされる中、若年層の人口増加が必要です。

今、津金にある「森のようちえんピッコロ」では、幼少期の感性を育てる取り組みが注目を呼び、全国から視察に来る方も多く、移住する方もいます。また、親戚の兄は、民間の学習塾とコラボして、官民一体の教育改革を考える小学校へ4月から移住し、子どもを通わせます。

北杜市は八ヶ岳南麓に広がる大自然と、首都圏に近いアクセス環境から移住する方も多い場所なので、私は、北杜市の自然環境に合わせ、最先端の教育プログラムの作成を取り入れることで、若年層の増加が見込めると考えます。

## 北杜の発電は

小宮山強志（こみやまつよし）
大泉町

最近気になることは、森林を伐採した斜面に太陽光パネルが乱立し始めていることです。山は木があることで景観が保たれ、保水機能・水害防止・CO2吸収に役立っています。

現在、設置状況の中にはコストを下げるため、安価な外国産のパネルや基礎にコンクリートを使わず、ポールを直接地面に打ち込んだものもあります。大雪や大雨の時破損する可能性もあり、また破損したパネルによる環境汚染も心配です。

エネルギー需給率100%をめざし、北杜市に合った発電として24時間発電できる小水力発電や、広大な山林の手入れも兼ねる木質バイオマス発電も、視野に入れる必要があると思います。

# かがや 輝く市民

# 北杜市ウォッチング
HOKUTOSHI WATCHING

## 神代桜保存会

### 神代桜の宇宙桜

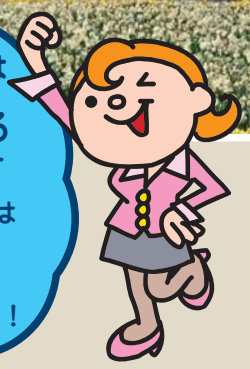
山高実相寺・神代桜の種子を、武川小学校の児童たちが採取し、118粒を平成20年11月にアメリカのＮＡＳＡからスペースシャトルに乗せ、宇宙ステーションで約８カ月無重力の中で過ごし、平成21年７月に若田光一さんの手によって地球に戻りました。
その種子を全部植えたところ２粒が発芽し、その内１本が境内にあります。

珍しいことに花びらは通常５枚ですが、一部に６枚の花びらを付けるものもあります。

保存会では、親の神代桜と共に子桜(宇宙桜)の成長を見守り、次世代への継承につなげる活動をしています。

神代桜保存会会長　日向　勝

次回の定例会は
**6月に開催する予定です**
6月定例会の様子は
7月にCATVで
放映予定です。
ぜひご覧ください！



■議会広報編集委員会
委員長　秋山　俊和
副委員長　齊藤　功文　上村　英司
委員　内田　俊彦　小尾　直知　中嶋　新
中山　宏樹　岡野　淳　福井　俊克

●発行:山梨県北杜市議会　●発行人:議長　千野秀一　●編集:議会広報編集委員会


〒408-0188　山梨県北杜市須玉町大豆生田961-1
TEL.0551-42-1303 FAX.0551-42-1128
URL：http://www.city.hokuto.yamanashi.jp/
E-mail：info@city.hokuto.yamanashi.jp
印刷:(株)凌洋インターフェイス